

会 報

T.U.W.V
OB会

OB会費 (第一勧銀川崎支店
東北大学ワンダーフォーゲルOB会
振込先 普通口座「1881604」)

チビっ子大集合 —— OB山行

小原 佑一 (4期)

「ぼくはおはらひさとし、4才です。夏休みにお山にお父さんと登ってきました。朝早くリックサックにお弁当と地図を入れて出発しました。急行に乗って長いトンネルを過ぎて駅につきました。外は雨がドシャ降りでした。途中でお父さんのお友達(西一家、桃谷親子、石野君)に会って皆で一緒に駅で雨宿り。ぼくたち子供4人はラーメンを食べたり、かくれんぼをしたり。そのうち別のオジサン(水上君)が一人でやってきて、雨の中を登って行きました。少しすると雨がやんだので、ぼくたちも出発することになりました。お父さんの作ってくれた地図をすぐに見られるようリックサックのポケットの中に入れて、大きな水たまりのある道路を歩きました。ひと休みしてから、今度は森の中の細い道を歩きました。水が川みたいに流れているところになると、オジサン達がダッコしてくれます。その度に「重いなァー、疲れるなァー」とブツブツ言っていました。道はだんだん細くなって坂道になりました。時々休みます。するといろんなお菓子が出てきます。西さんのお母さんが笹の舟を作ってくれました。お父さん達は途中で泊るつもりだったようですが、ぼく達が元気よく歩くので欲が出てきたみたいです。

道が急になり、木の根がたくさん出ているのでとても歩きにくく、乗り越せないとオジサン達がひっぱったり、抱いたりしてくれました。「疲れたらオンアしてやるからな」とお父さんは言うけれど、皆元気に歩いているんだからぼく達がカン張らなければ。そのうち暗くなってきたら、遠くの方から「ヤッホー」という声が聞え、小さな光がみえてきました。迎えに来てくれた人達に励まされながら懐中電灯をつけながらテントの処に着きました。そこには、別の道を雨の中を歩いてきたタフヤオジサン的一家と荷物運びのオジサン(浜君、三日月君)も待っていてくれました。熱い夕食をガツガツ食べて、疲れているので小さなテントに入ってすぐ寝てしまいました。うすいべらべらの寝袋で背中が痛かった。

次の朝、目をさますと子供が6人。あっちへ行ったりこっちへ来たり大さわぎ。今日は下り坂ばかりですが、きのうより長く歩くんだったそうで、大変なことです。水上のオジサンは大きなリックを背負って別の山に登っていきました。

ぼくたちチビっ子軍団とその一家はドンドン山を下りました。途中の沢では、クツを脱いでジャブジャブ水遊びです。オナ達は、もう少しで平らな道になる、とか広い道になるとか言っていたけど、いつまでたっても下り道です。でも、チビっ子軍団は元気に歩き、遊び、食べ、しゃべりながら前進また前進して土合というところまできました。ここで自動車で帰る人達(佐藤一家、浜運転手)とさよう

前略 いろいろも葉書を同封して頂くだけでは申し送ないと思っ
ンと取りました。卒業後早三年がたとうとし、環境の変化やら

仕事(高校教師)にもある程度慣れたこともあり去年の十日頃「宇都
宮溪谷須念なる地本の山岳会に入会致しました。それ以来毎週のように

に週末は山に行っており、ごく最近だけでも富士山頂アラスカ岳天恩
小同心登攀、足尾松木沢の水邊登攀、ゲレンデでの登攀訓練と

ヤヤオバーワーク気味です。これから三月、四月にかけては山スキー
と岩登りの方に精を出すつもりですが、生まれ始めて始めて

短かすする冬をうらやましく思っております。山岳会に入会しては以上
いつの日かは海外のバリエーションルートとでも思っています。まだ夢の後者

です。今はただその日を目標として体力・技術の両面に注いで訓練
あるのみです。どうかお便りします。お元気で。草々

79.2/6 奥畑 香美(十五期)

毎日暑い日が続きます。かわりありませんでしょうか。

私の方は今夏、同じ山岳会のメンバーと二人で一月程ヨーロッパ

ルプスに行ってきました。前半は天候に恵まれエギュード・

ミグアイのユスミク山稜及びユスミラバトレスといった岩のルートや

クールロンドの北壁と叫んだ木壁のルートを走らねばならぬ難しさを

感じながらも無事登攀しました。少し休養を取った後モン

ブランに向かい頂上は踏んだもののこの頃から次第に天気は不安

定になってきて、マシタホルンの登頂には五日も費してしまいま

した。その後七 天候は思うように回復せず、ふはアイガーは断

念に、この後予定していた長ルート、難しいルートもすべて断

念し短いルートに変更しました。という訳で後半は決して瑞

本日は 盛岡から。1月10日 盛岡に1年8ヶ月 余程
は 茨城県。1月10日 盛岡に1年8ヶ月 余程
山谷に1年10月 盛岡に1年8ヶ月 余程
便の勝手が悪く次から次へと転勤
典型的な公用カーとなり下り下
盛岡の石小三。小一の子供と一緒に、岩手山、
早池原山、林田駒、姫神山等七歩く北の
去来した。子供と一緒に1×11歩を分
別の上乗りの時。日正は日正下町。街。
人口20万人。5割が日製南洋産。日製
の窓口を言ったら盛岡には達した。街町
昭和60年立=常盤自動車道と並ぶの不便
トホ。橋、連続下り山道は1×11歩を分
別の上乗りの山歩と下町にお別れとお別れ
立に1000。10節は盛岡の下町。
〒370 日正市神峰町4-3-9.
相模 洋 一郎 (5期)

コンニチハ
相変らずご家族で元気に山へ行つておられる
ようですね
関東の方は例年 山行と皆さん交友を
深めておられるようですね
こころは 42年卒組の連中が 時々集まる所
で 仲々一語に山行する機会が作れません
僕の方は家族で毎年 立山へ行き 立山
ベースに大日、立山三山、剣沢に遊ばれて
ます。住所表記に変わりました。 奥村文司(6期)

会報楽しく読ませてもらいました。いつものことながら御努力に深く感謝します。

小生九州へ来て4年近くになりですが、年内に技術協力のためビルマに派遣されることになりそうです。(約2週間)先日調査に2週間ほど行ってきました。近代文明と隔絶された別世界といった感がありました。全く価値感の違う世界での生活に興味も感じております。

この会報が皆木業のところに届くころはすでにビルマに居るかと思えますが、ちよつと変わったところへ旅行してみたいと思っっている方はぜひこの機会にきて下せし。ビルマはネパールに近いのであちらにいる間に1度はヒマラヤを見て来たいと思っております。では皆木業お元気で。

朝倉 肇 (5期)

OB会報どうもありがとうございます

月一回の山行を何回か確保しつづけておると努めていります。しかし近頃は自分息子が人臭く感じてしまい、血湧き肉あびるとやう未知への山行がなかなか出来なくなりました。

- 553. 7. 枚方大雲取谷
- 8. 南アルプス大井川奥西河内(エル)百間洞沢(エル)奥赤石沢(エル)……聖岳
- 10. 南会津七ヶ岳
- 12. 日光右根山(新聖!!)

- 554. 4. 只見、浅草岳スキーツアー
- 5. 鳥海山スキーツアー

真冬はスキー学校で技術向上を目指してありますが、春山スキーで全部元にもどってしまいます。丹沢が近いため、日曜とちよつと出かけます。今年の夏は只見上流部に棲立っています。何十ヶ所から。

山外、ワラビ、ゼンマイなどの貯蔵もわずかながらあり、秋にはキノコも採ります。山の木の美でついでに果実園が一帯の整いもしています。例年より早くも雪が降り、原始林の中と地回り利のヤブが少し、秋の沢の源流にたどりつくと時、のこを指えるともやしんがはります。皆木よい山行を!!

島崎 賢 (4期)

中央アルプスの紅葉はいいかかっていたが、雨によりやや赤い秋の訪ずぬのようだが、それも中絶あたり下はみごころであったのはと想像して見ました。私も2人の山行計画を固めて11月5日急に出かけたくなり、13、14日と奥上信濃の秋峰、赤穂高原一の瀬、岩菅山、鳥帽子、切明、鳥居、居敷と後行軍で歩きました。さしゆり天候にもめぐまれ紅葉もみごと存秋山を楽しんできました。さて、たしかから聞いたかもしませんが、先日某山の後志山行として、雪と温泉のある三斗小屋へ12月22、23日に行かないかと11月話が大体まとまりました。どの程度の雪がたつと見当がつかせませんが、好んで11月15日はなにかと見ゆきも、天候は12月2日の予定を考慮する必要があります。メンバーは11月もつくりかもしませんが、計画の内へ入るべく下せし。詳細はいつかまた、秋の丹沢でも行かぬときは声をかけ下せし。ではこの時まで。

三日月 直夫 (8期)

志摩山行、雪はほとんどなかったけれど、寒風の吹く那須に登ってきました。参加したのは、西(6期)、三日月、中里、作藤(以上4期)の4人がついで。室町の後の温泉は、5月にそと山行。

ならをしました。ぼくたちはジュース、オトナは泡の出るジュースを飲みました。
お父さんは、この次もまた山に連れていってくれると思うよ。だって、お山は楽しかったってお母さんや幼稚園の先生にも宣伝しておいたから-----。

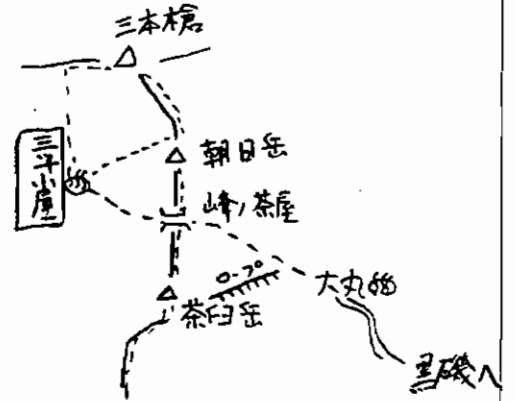
OB山行参加者 小原父子(4期)、西一家(6期)、石野(9期)、桃谷父子(9期)
(以上 土樽～蘆峠～土合)、水上(8期)(土樽～蘆峠～?), 佐藤一家(8期)(土合～天神平～谷川～茂倉～蘆峠～土合)
三日月(8期)(三斗小屋～土合～蘆峠～土合)、伊藤一家(9期)(土合～三斗小屋～ソウナン(?)～土合)、相原(8期)(三斗小屋駐車場)。

金曜日から土曜日にかけてはドシャブリ、日曜日は快晴!

＝OB山行のお知らせ＝

最近のOB山行は家族連れが多くなってきましたが、今年は那須に集まりましょう。
三斗小屋は歴史のある山の温泉、一度は行ってみたい所です。

- 集合日時: 8月9日(土) 16:00 三斗小屋温泉
- 装備、食糧: 全て各自の責任で用意のこと
(旅館は2軒あります。テントがあればbetter)
- 最短コースタイム: 大丸峠～山峰茶屋～三斗小屋
2～2.5 Hr
- 照会、連絡先 佐藤拓哉 0468-41-8622



《昭和54年度決算報告》

収入

前年度繰越	361,467
利息	3,465
会費	184,000
新年会余り	2,960
計	551,892

支出

会報 No12	57,850
鈴木先生御著火香典代	10,550
通信費	1,508
次年度繰越	481,984
計	551,892

お知らせとお願い

- (1) 会報の団玉は“近況報告”同封の葉書で近況を!
- (2) 毎月先づ火曜日に横浜駅東口スカイビル地下“カフリ”に集っています。7時頃から。
- (3) OB会費は年間1000円、会の口座に直接振り込んで下さい。
- (4) 気のむいた時、丹沢で家族連れでキャンプを。
詳細は小原会長まで。